

1 活動の重点

年々厳しさを増す教職員の給与・処遇の中、役職定年後の特例任用や教諭勤務、退職後の再就職及び福利厚生を巡る情勢に対処・対応するため、県中学校長会や全国連合小学校長会、退職校長会等と連携し、情報収集や調査研究を行い、教職員の給与水準等の維持向上やライフプランニングのための要望活動に資する。また、教職員の福利厚生にかかわる機関・団体との連携を通して、その改善・充実に資する諸活動、ライフプランにかかわる学習を推進し、教職員の福利向上に寄与する。

2 活動の概要

活動の重点の達成を目指し、給与委員会、福利第1委員会、福利第2委員会の3委員会を組織して、以下の活動を行う。

(1) 県小学校長会として実施する調査研究活動

- ① 校長給与の実態把握及び給与水準の維持向上を図るための要望集約・・・（給与委員会）
ア 「校長の給与実態についての継続調査」
対象者…会員である全ての校長
- ② 校長退職後の勤務状況、再就職状況等調査・・・・・・・・・・・・・・（福利第1委員会）
ア 「校長退職後の勤務状況、再就職状況等の調査」
対象者…令和6年度末退職校長
（令和6年度末の役職定年校長、特例任用校長退職者・暫定再任用校長退職者）
イ 「校長退職後を見据えた意識調査」
対象者…特例任用・暫定再任用校長を除く現職会員
年金制度、特例任用や定年延長についての考え等を継続調査

(2) 県中学校長会等と一体となって推進する活動

- ① 県内福利関係6団体（公立学校共済組合新潟支部、一般財団法人新潟県教職員互助会、一般財団法人新潟県教職員厚生財団、新潟県学校生活協同組合、公益財団法人日本教育公務員弘済会新潟支部、教職員共済生活協同組合新潟県事業所）への要望集約と懇談会開催及び報告書の作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（福利第2委員会）
※ 令和7年度は県中学校長会が主管
・ 8月7日（木） 県小福利第2委員会・県中福利厚生対策委員会合同役員会（万代シルバーホテル橘の間）
・ 9月11日（木） 福利関係6団体との懇談会（万代シルバーホテル昭和の間）
- ② 福利広報「退職時の手続き一覧」の作成と配付・・・・・・・・・・・・・・（福利第1委員会）
※ 令和7年度は県小学校長会が主管（令和7年10月配付予定）
- ③ 福利厚生関連事業の活用や福利厚生施設の利用促進に関わる呼び掛け・・・（福利部理事）

3 その他

- ① 「調査研究活動報告書」の原稿作成と年間活動の総括〔福利部理事・委員長〕
- ② 各郡市校長会では、関係機関・団体の協力を得ながら、退職後を見据えたライフプランの充実に資するための研修会の工夫に努める。
※ グーグルフォームを用いた調査
・ 調査内容、調査対象等の検討 フォームデータの引継
・ 調査資料配布（事務局からの一斉配信）の確認体制、調査上の留意点（複数回答など）の確認
・ 未回答者への連絡体制構築